

花つきのよい

チシマザクラ

を選ぶ



花つきのよい樹体

チシマザクラは、北海道の亜高山帯を中心に自生しており、その花の美しさから環境緑化樹として注目されています。

花つきのよいものを増やせないかと、まず、8年生の実生苗約200本（樹高61～228cm）について個体ごとの開花量や花の大きさ、色などについて調べてみました。花数の少ない個体がほとんどでしたが、写真のようにたくさんの花をつけるものもみられました。また、花の大きさや色、開花時期などにも個体間で大きな差のあることがわかりました。現在、これらのなかから優良な個体を選び、組織培養により同じ性質のものを大量に増殖する技術の開発に取り組んでいます。



紅色の花



淡紅色の花